

科目名	子ども学演習					開講 キャンパス	神園
担当者	香川 せつ子						
開講年次	3	開講期	通年	単位数	2	必修選択	必修
授業の概要 及びねらい	この授業では、子どもを取り巻く様々な環境問題、子どもの歴史、心身の発達、遊び、子どもを対象とした表現活動、子どもの福祉など、子ども学に関する基礎知識を深める。授業では、1) 文献資料の収集、2) 調査・実験、3) レポートの作成、4) 発表や討論、5) 子育て支援体験活動を行い、主体的な学習力の向上をめざす。また、子どもに関する知識や理解を深めるため、実地見学や観察、調査などの体験的学習を積極的に行う。なお、本演習は4年次開講「卒業研究」の基礎演習として位置づけられる。						
授業の 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 子どもや教育、保育に関する問題関心を深め探求することができる。</li> <li>2) 論文や文献を読んでその内容や要旨をレジュメにまとめることができる。</li> <li>3) 他の学生の報告を傾聴し、質問や意見を述べるができる。</li> <li>4) 日本の子どもと子育て、子ども文化の歴史を理解し、特徴を説明することができる。</li> <li>5) 現代の子どもをめぐる問題を理解し、解決の方向性について考えることができる。</li> <li>6) 昔話や絵本、紙芝居に親しみ、読み聞かせることができる。</li> <li>7) 子育て支援活動の意義を理解し、その企画・立案・実行することができる。</li> <li>8) これまでの学びを基礎に、卒論のテーマについて考え、計画することができる。</li> <li>9) インターネットを用いた文献調査の方法を習得する。</li> <li>10) アンケートやインタビュー、観察など、卒論作成に必要な調査の方法を理解する。</li> </ol>						
学習方法	論文や文献の講読、レポート作成、発表、討論、実態調査、体験学習						
テキスト及 び参考書等	適宜プリント等を配布する						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	◎	◎			40	
授業態度		◎	◎			15	
受講者の発表		◎	◎	○		30	
授業への参加度			◎			15	
その他							
合計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
<b>授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)</b>							
通 年	第1週	オリエンテーション (ゼミ・教員紹介、ゼミの配属方法についての説明)					
	第2週	研究室訪問(選択しようとするゼミの教員を訪問し、研究テーマについて話し合う)・希望調査票の提出					
	第3週	ゼミ別オリエンテーション (授業の進め方、顔合わせ)					
	第4週	「子ども学」とは何かーテキストの紹介					
	第5週	「子ども学」の方法と展開					
	第6週	古代社会の子ども					
	第7週	江戸時代の子どもの寺子屋					
	第8週	明治期：学校教育の始まりと子どもの生活の変化					
	第9週	大正期：童話と童謡の誕生					
	第10週	昭和前期：戦時下の子ども					
	第11週	戦後の子どもと子ども文化					
	第12週	テレビ時代の到来					
	第13週	アニメとゲームの時代					
	第14週	「少年事件」と子ども					
	第15週	子どもの貧困と虐待					
	第16週	前期のまとめ					
	第17週	子育て支援の必要性和意義					
	第18週	私が選んだ絵本					
	第19週	私が選んだ紙芝居					
	第20週	紙芝居の魅力と演じ方					
	第21週	子育て支援活動の企画立案					
	第22週	子育て支援活動の計画・準備 (1)					
	第23週	子育て支援活動の計画・準備 (2)					
	第24週	子育て支援活動 (子どもミュージアム) リハーサル					
	第25週	子育て支援活動 (子どもミュージアム)					
	第26週	卒業論文とはどのようなものか					
	第27週	卒論作成にむけて (1) テーマをどう選ぶか					
	第28週	卒論作成にむけて (2) 文献とデータ					
	第29週	卒論作成にむけて (3) 文献検索の方法と技術					
	第30週	卒論作成にむけて (4) アンケート調査の方法					
	第31週	まとめ					
	第32週						
	備考	本授業の一環として、西九州大学子ども研究ネットワーク主催事業「子どもミュージアム」に参加します。授業外活動として、「子どもミュージアム」の準備と練習を行います。また前期の授業では、全員がテキストの内容を予習していることを前提に、授業では学生レポートをめぐる討議が中心となります。4年生の卒業論文発表会にも参加します。					